-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　炎症性腸疾患患者における治療反応性と安全性に関連する臨床因子の検討

[研究対象者]　2000 年 1 月から 2026 年 7 月の間に東京女子医科大学消化器内科および消化器外科に通院または入院中の炎症性腸疾患を対象とする。

[利用している診療情報等の項目]　診療情報等：患者背景（年齢、性別、発症日、発症年齢、初診日、診断日、診断名、罹患部位、腸管合併症の有無・所見、腸管外合併症の有無・詳細、生活歴、薬剤アレルギー歴、家族歴、内服薬情報)、血液検査データ（WBC、Hb、Plt、CRP、ESR、Alb、TP、AST、ALT、ALP、γ-GTP、T-Bil、BUN、Cre、Na、K、Cl、LRG、血清アミロイドA〔SAA〕、便潜血、便中カルプロテクチン)、画像データ、消化管内視鏡所見、病理組織学的所見、治療薬、有害事象の臨床症状、手術歴、悪性腫瘍合併の有無、経過（増悪・寛解の有無、増悪・寛解までの期間、治療介入の有無）

[利用の目的]　（遺伝子解析研究：　無 ）

炎症性腸疾患と診断され治療された方について検討し、治療の最適化を明確にすることを目的としています。

[研究実施期間]　倫理審査委員会承認後より2029年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学　理事長　清水　治

研究責任者：東京女子医科大学　消化器内科　　教授　中井　陽介

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学　消化器内科　伊藤亜由美

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9 時～16 時）